

文部科学省  
現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)  
[2006-2008年度]に採択されました

遊  
yóu  
you

基礎力活用による  
中国語コミュニケーション能力育成展開プラン



進化する教養教育と国際化新人材の育成

<http://www.seikei.ac.jp/university/gp-you>

成蹊大学

# “游”とは…

中国語のコミュニケーション世界で、学習者が自由に遊び、学ぶ意味を示します。中国語読み“yóu”のローマ字表記“you”は、英語で「あなた」を意味し、学ぶ主体である学生を象徴し、日本語の音声に通じます。“游”は、教育構想の名称であり、開発するシステムの統括的名称です。

## なぜ“游” yóu

### ① 中国語、中国語人材に対するニーズ

世界人口4人に1人が話す中国語は、英語に次ぐ第2の公用語として、アジアと世界の人的交流に大きな役割を果たしています。中国語の人材育成は、他のアジア諸国との協力が求められる日本の国際化にとりわけ重要であり、さまざまな領域で中国語を運用できる人材が求められています。

### ② 教養中国語教育の現状と課題

社会的ニーズを受け増加する中国語学習者の大半は、コミュニケーション言語としての習得を望んでいます。しかし、中国語の言語学的特徴と授業時間の制約により、多くが目標を達成できぬまま、単位取得の為の学習に留まりがちです。多数の学生が学ぶ教養課程で、中国語教育の改善が問われています。

### ③ 基礎力活用の可能性と必要性

「中学英語でコミュニケーション！」と言われるように、「確かな基礎力」の組合せ、統合により、かなりのコミュニケーション力が生まれます。基礎力の徹底活用による運用力の習得は、学習者の達成感を充足し、学習意欲を喚起し、非専門分野で中国語人材を育成する可能性を創り出します。

### ④ 中国語の音声教育と学習補助システム

原則として、一つの文字が一つの音声と一つの意味を持つ中国語は、一語の発音が重要であり、特に意味を弁別する上で、声調の習得が大切です。学習者の負担を軽減し、最小の努力と時間で高い学習効果を挙げ、基礎力を活用できる人材を育成する為には、e-Learningシステムによる音声教育の補助が有効かつ必要です。

## 成蹊教育と“游” yóu

成蹊大学長 栗田恵輔



成蹊大学は、教育者中村春二(創立者)とその人間教育に共鳴した友人今村繁三、岩崎小弥太郎実業界の名士により、礎がつけられた総合大学です。教育界と実業界の共鳴が生み出した「人と個性、実践を重んじる」建学の精神は、教員と学生の人格のふれあいを重視する少人数制教育のなかにも今も強く息づいています。法・文・経済3学部と理工学部を一つのキャンパスに集める本学では、創立100周年を前に、新たな「知の共同体」として、学生の自主性・創造性・協調性を養い、確かな基礎学力と幅広い判断力、専門知識を備えた人材育成を目指す教育活動が活発に行われています。なかでも、全学教育改革の目標である「個性を持った自立的な人間の創造」(2001年)は、開講41年目を迎える中国語教育が提起し

た本取組とも深く連動しています。基礎力の活用により、人と社会に語りかけ、人と社会の声に耳を傾けることのできる人材育成を目指す教育構想“游”は、「人と個性、実践を重んじる」成蹊大学の建学精神を象徴し、体現する具体的試みです。特に、学ぶ主体としての学生を創出し、学ぶ側と教える側がともに教育の主体となるエンドユーザー能動型学習システムの発想は、教養語学教育のみならず、汎用性の高い教育構想として注目されます。技能の習得と人間性の涵養、新時代を切り開く教育開発は、成蹊大学の今後の教育発展に寄与する画期的一歩としてその成果が大いに期待されます。

## News & Topics 今までの主な活動

### 学会発表

2007年11月30日(金)～12月1日(土)

**日本e-Learning学会 2007年秋季学術講演会**  
「中国語e-Learning システム“游”」が審査委員特別賞を受賞

2008年11月21日(金)～11月22日(土)

**日本e-Learning学会 2008年秋季学術講演会**  
「中国語WEB教材の複合利用による授業効果」が最優秀論文賞を受賞

2008年10月25日(土)～10月26日(日)

**第58回日本中国語学会**  
「視覚情報を用いた中国語発音基礎教育」を報告

2008年12月14日(日)～12月17日(水)

**第9回世界漢語教学学会**  
「“游”的教育設想とe-Learning系統」を報告

### 学外フォーラム

2006年11月12日(日)～11月13日(月)

**大学教育改革プログラム 合同フォーラム**  
平成18年度テーマ6部門の事例報告代表校に選ばれ、パネルディスカッションにも参加

2007年8月1日(水)～8月3日(金)

**e-Learning World 2007 - Expo & Conference -**  
取組事業報告と併設展(e-school 第3回学校教育IT総合展)での展示(於東京ビッグサイト)

2009年1月24日(土)

**新潟大学特色GP第1回シンポジウム**  
「総合大学における初修外国語教育の意義」に招聘され「e-Learning活用型中国語教育“游”の試み」を報告、パネルディスカッションにも参加

### 学内フォーラムとFD活動

2006年12月21日(木)

**第1回“游”フォーラム**  
現代GP事業と成蹊大学の取組事業“游”とシステム紹介

2007年2月4日(日)

**成蹊大学平成19年度中国語教育懇談会**  
“游”教育プランと平成19年度中国語教育の概要

2007年6月30日(土)

**第2回“游”フォーラム**  
平成18年度現代GP事業“游”成果報告会とネット中国語学習会開催

2008年2月1日(日)

**成蹊大学平成20年度中国語教育懇談会**  
平成21年度“游”運用計画と教育の概要、平成20年度教育におけるシステム運用モデル(中国語講師)のデモンストレーション



### それぞれの声

学習者の声

#### “発音波形学習”に感謝!

成蹊大学法学部政治学科2年 小川 祥平さん



成蹊大学に入学してから初めて学んだ中国語は、知らない言葉だけに不安も多く、授業だけでは心配でした。でも中国語学習プログラム“游”を知り、週2回の授業以外でも自主的に勉強することが出来たので助かりました。特に、発音が難しいと言われる中国語で、自分の音声を録音して模範の音声と見比べたり、聞き比べたりできる波形機能が非常に役に立ちました。これにより音声が定着したのではないかと考えています。今後もこのプログラムを積極的に使用し、自主的に学び続け、在学中に検定合格も目指していくつもりです。

教師の声

#### “游”は発音指導のパートナー

中国語講師 中桐 典子さん



発音の習得が難しい中国語を教える者にとって“游”は非常に有能なパートナーです。口頭での説明を補助してくれる動画、学生が自分の発音をチェックできる波形機能、ボタン一つでいろいろな音読練習の方法を選択できるシステムは、学生の学習と教師の指導の心強い助け手です。発音練習は自信がないとなかなか大きな声を出せないもの、“游”を使ったクラスでは、自分の発音に自信を持つ→大きな声で練習できる→発音がさらによくなる、という良い循環が生まれ、教室全体が活気に溢れ、学生と教師が交流しながら授業を進めることができました。

作者の声

#### “游”と旅立ち

“游”開発プロジェクト取組担当者 湯山トミ子・武田紀子



取組事業開始から3年、初修外国語をめぐる教育状況は一段と変化しました。高い語学能力を目指す旧制高校型外国語教育理念と教育時間数の少ないアメリカ型リベラルアーツの接合という構造矛盾を抱えてきた新制大学における初修外国語教育は、現在、これまで以上に厳しい改善の要請に迫られています。そうした課題を受けてスタートした“游”取組事業は、非専門分野における人材育成を目指す基礎力活用型教育として、これまでの試用段階でかなりの手ごたえ—学習成果と教育改善効果を確認しています。特に、“游”が提示する人とシステムが生み出す新し

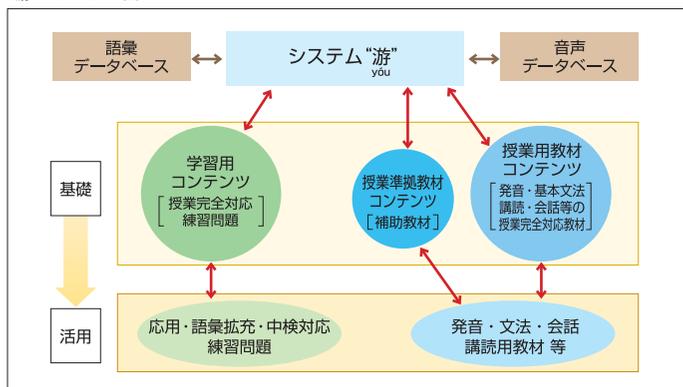
い語学教育のあり方、学び手と教え手が啓発しあう教育の可能性は、魅力にあふれ、新たな外国語教育の可能性を示しています。自由度の高い多様性を重視する“游”の機能は、フレキシビリティの高い、飽きのこない演習問題作りを願うシステム担当者のご協力から生まれました。今後、ユーザーである学習者の皆さんがいろいろな問題にチャレンジして、実力を伸ばし、“游”を大きく育て、より豊かな学習と教育の可能性が拓かれることを願っています。最後に、“游”を支える多種多様な素材データを作成して下さいました中国語講師陣の先生方、そして“游”誕生に協力を惜しまなかった関係者の方々に深く感謝いたします。今後、多くの学習者の皆さんが“游”の利用を通して、国際化新人材として世界に飛び立っていかれることを願ってやみません。そして、進化する教育プラン“游”も皆さんとともに、運用による新たな教育の創造と可能性に向けて旅立ちます。

## 構成

基礎力活用型教育は、基礎と活用の二段階、授業用・授業準拠用コンテンツ・学習プログラムの三系統により構成されます。基礎段階では、授業用教材に呼応する授業準拠コンテンツ、演習問題を運用し、活用段階では学習者の個々の関心、レベル、目的に適応しうる豊富で多彩な学習素材、フレキシブルな問題を提供する各種の学習プログラムを展開します。学習者の個々の状況と語学学習の必要性に基づき、幅広く、多様な対応を可能とする自由度の高いメニューは、自然言語処理に基づくデータ・システム、本学既開発の大規模語彙データベース(『中国語音声教育DBシステム』\*)による語彙情報などに支えられています。

\*『中国語音声教育DBシステム』は、入門初級者向け“簡易入門版”と中上級者、教員、専門家向け“汎用版”があり、“游”HPから簡単にアクセスできます(収録語彙数11万、音声データ30余万、豊富多彩な検索機能、2002年私立大学情報教育研究会奨励賞受賞)

“游”のシステム図



## 語彙力増強

### 基本教材

『マルチメディアピクチャーディクショナリー』

楽しく、豊富なイラストで学ぶ語彙力増強の強い味方!



日ごろ使用機会が少なく、語彙力を高める機会に乏しい外国語学習。日常生活で触れにくい単語、生活用語を視覚情報とともに提供し、中国語の生活空間を拡大し、語彙力を増強します。文字情報の多さもイメージ画像との関係により効果的に活性化でき、記憶を強化します。

### 中国語空間を広げる視覚と言葉の出会い

- いつでも、どこからでも始められる楽しい単語学習!
- 楽しいだけに個別化しやすい難点は、系統的な会話練習との関係で再構成、しっかり補強します。(準拠会話教材)



「職業」の単語を学んだら、夢を語ろう! 「あなたは何になりたいの?」

「病院へ行こう!」

### 多彩なメニューによる語彙力拡充!

語用論が大切な中国語、量だけでは不足! 少々歯ごたえのある語彙情報も提供!

- 似ているのに違う使い方をするのはなぜ? 類義語学習
- 同じ漢字でも意味が違う、その反対もあり 異文化学習の醍醐味 日中同形異義語
- 中国語でなかなかの暴れ者、使い方に少々なれも必要 補語の学習
- 中国と中国人の英知のエッセンス、言葉が文化そのもの 四字格語学習

語彙量と語用情報の拡充

## 活用・応用学習

### 学習プログラム“力をつけよう!”

豊富で多彩な学習教材と演習問題!

学んだことはしっかり記録(学習履歴)!



確かな基礎力の上に、展開する活用・応用学習では、多様で幅広い目的をもつ教材、演習問題で、語法力、語彙力を拡充し、総合力をつけます。

### ■「話す力をつけよう!」

ビジネス場面を舞台に中級会話を展開し、中国との実践的関わりへの興味に応えながら学習。

### ■「力だめしをしてみよう!」

学習成果を確認するための検定模擬問題対策  
学習履歴により、合格への道のりも明快、明瞭! 段階的な学習課題を順次クリア、学ぶ人の学習傾向と対策も提示。安心して試験に臨めます。



### ■「読む力をつけよう!」——時空を超えたコミュニケーション世界へ!

コミュニケーションとは今日の前で、聞き話せる力を作るだけではありません。時空を超えて中国の人と社会と語り合えよう。社会とそこに生きる人との語り“時事”、中国に生きる個性ある人を時空を超えて訪問する“名人名伝”、文字に託された人の思いに耳を傾ける文学世界、多様な教材は、人と社会に対する理解力、関心など、コミュニケーションの為の内面の涵養を図ります。

### ■「表現力をつけよう!」——こんなことまで語れる! 文字で終わらない文章学習!

「書く」と「話す」を連結して、自分の考えを伝えられる力に育てます。平易な表現を使った文章訓練を通して、中国語による思考力を養い、対話能力へと展開します。

### ●履歴学習

月ごと、季節ごと、各種演習問題の学習状況を示してくれる学習記録を見れば、学習者の習得度や到達点、弱点、弱点克服の為の課題へと進めます。具体的、段階的に学習を対象化できます。

能力向上・実践力増強・広がる視野

## 学ぶ側と教える側、人とシステムのコラボレーション

人とシステムとの出会いは大きな可能性を生み出します。個人的資質の高い語学学習の成果と達成は、学ぶ側、教える側双方の達成感を強め、良質の相互刺激と相互啓発を生み出します。システムを通じて、高められ、深められた人と人、人とシステムの関係は、持続的、継続的に新しい教育を創造します。e-Learning活用型中国語教育、基礎力活用型中国語人材育成プラン“游”は、人とシステムが可能性を高めあうIT時代ならではの教育世界、その第一歩です。

## 世界へ旅立とう!

“游”の誘い  
yóu

### 期待される人材育成の効果

基礎学習の達成により成果を得た学習者は、自己開発に積極的で、自己を対象化できる資質、創造的に自己形成できる資質を育成しています。基礎力を活用する柔軟性と俊敏性は、多様性と変化に富む国際社会で活躍する人材に求められる貴重な資質となります。世界とアジアの人的交流に貢献しうる非専門分野における中国語人材の育成を目指す“游”は、社会と学習者の需要に応える新たな国際化人材の誕生を促進します。



## システム“游” yóu

### 基礎力活用型中国語教育

効果的、効率的な基礎力の習得、多種多様な応用学習の展開！  
基礎力活用型教育“游”を支えるパワーの秘密は？

**1 自分の発音を視覚化し、模範音声と比較できる声調波形表示機能**  
見て分かる、自分で発音を直せる！音の高低、強弱、緩急を瞬時に提示し、視覚的に発音を認識、矯正できます。中国語音声学習の重要課題、声調学習の達成度を高め、質の高い音声学習を実現し、基礎力活用型教育を推進する基盤を作ります。



模範音声（ピンク）とユーザ（ブルー）

**2 実力を試せる自動採点機能付豊富な演習問題**

自動生成問題も含め、多くの問題を提示し、間違えた問題を高頻度で再提示します。演習問題の解説は、学習課題のポイント、意図を簡潔、的確に提示し、効果的、効率的な課題学習を達成します。痒い所に手が届く、家庭教師役“游”ならではのパワーです。

**3 自分の学習状況を把握できるきめ細かい履歴**

学んだことは確かめたい！自分の学習状況を把握し、弱点を知り、克服する問題に取組めば、効率的、効果的なレベルアップが可能です。学習課題に合せ、系統的、段階的な学習を実現する為の情報源“履歴”は、学習者と教える側を進化させます。

**4 レベルと興味で選べる豊富な教材**

授業用学習素材のほか、学習者の関心が高い話題、タイムリーな話題など、授業内容、進捗、範囲に制限されない教材をフレキシブルに提供します。幅広い教材による学習は、コミュニケーションの為の技能と内面の涵養を図り、視野を広げ、学習者をより深いコミュニケーションの世界へと誘います。

**5 自分でセレクト、指定できる学習プログラム**

自分にあったプランを練り、メニューを創れます。学習者自身が創り出した学習課題は、飽きず、あせらず続けられるこだわりの個人メニュー。個性を活かし、学ぶ主体の意志が動かすエンドユーザ能動型学習法は、システム“游”を支え、特徴づける基幹機能です。



## ようこそ“游” yóu

<http://www.seikei.ac.jp/university/gp-you>

### 発音

#### 基本教材

『中国語の発音——基礎編』

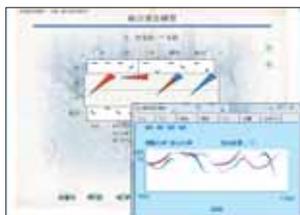
音声情報と視覚情報を活用した発音教育！



曲線的で急激な高低変化により“山あり谷あり”のラインを作る中国語の声調は、使用音域が狭い日本語を母語とする日本人学習者に重要な学習課題です。効果的な声調感覚の習得は、精度の高い基本発音の習得を実現し、その後の中国語学習を支える基盤となります。

■ 声調符号の自動音声化“ma”の威力

- ・単純な音声“ma”を使って声調感覚を養います。遷移カラー矢印で視覚を刺激し、声調波形表示機能で確認、正しく矯正！
- ・声調符号を見て自動的に音声化する力を習得すれば、声調に大きな注意を払わずに、より高次の課題（基本発音・語法・内容）を理解する基盤を作れます。



■ 舌と口の動きを見て学ぶ基本発音

- ・中国語の母音は36個、21個の子音、声調との組合せで、音声が変化します。声調の自動音声化の上に、舌と口の動きを確認しながら、精緻な基本発音の習得を目指します。
- ・ネイティブ家庭教師の模範音声と動画指導、日本語ナレーションと合わせれば、日本人と、中国人教師のペアレッスンをいつでも再現！



### 発音と語法

#### 基本教材

『発音と語法の基礎』

発音と語法の連係による基礎学習



声調言語、表義文字を用いる中国語は、漢字、漢字の読み方（ローマ字つづり）+声調符号=ピンイン）、意味と多種類の情報を記憶し、その音声化を図らねばなりません。また形態の変化をもたず、語順により語法機能を示す特徴は、ツリー型パターン学習と音声学習との連係により、効果的に記憶されます。

■ 情報の多い中国語を強力バックアップ

文字情報の表示選択で記憶を深め、ビデオで生きた会話をトレーニング！



■ 語の積み重ねが生み出す

リズム・イントネーション練習

単語からフレーズ、フレーズから文章へと展開される「点から線」への流れは、音声練習と語法学習を連係する大切な学習課題です。ツリー学習で文型パターンと音声を同時に習得します。

■ 『発音と語法の基礎』準拠会話教材と演習問題（授業完全併行型）

授業で学んだ課題を身につけ、使える言葉に高めます。授業で一課進めば、準拠教材も連動して進行、目と耳と口で、語法、発音、会話の三位一体学習！演習問題で知識の定着を図ります。



質の高い音声教育で楽しく発音と語法、確かな基礎力の習得

## 学び手が変わる、教え手も変わる、教育が変わる...

## “游” yóu

### 学ぶ主体の創造・学ぶ主体からの情報発信による教育の進化と発展

限られた授業時間数の中で効率的、効果的に基礎力を習得した学習者は、達成感を充足し、モチベーションを強化し、自力で意欲的な学習主体に変化する契機を得ます。学習者が発信する多様な学習情報と習得の軌跡は、教える側に、より学習者側に立った教育を求め、学び手と教え手が意識せぬ潜在的な情報も蓄積します。学習者は、情報の発信者として、教育を進化、発展させる主体、教育の創造的な担い手となります。

### 発見型教育の創造——新たな教師の役割

“游”教育システムは、授業形態にも変化と革新をもたらし、授業空間を知識伝達の間から、学ぶ側と教える側が自ら学習と教育を発見できる発見型教育の場へと転じます。CALLシステムによる個人学習の尊重と個人指導の実現、集合練習による相互刺激の活用は、教師に知識の伝達者としての役割から、学習法、学習課題の優れた導き手、コーディネイター役への転換を求め、新しい教育スタイルの創造を促します。

# 世界に羽ばたくコミュニケーションの翼

**取組概要** グローバル化の進む国際社会において増大する社会的ニーズを受け、近年大学での中国語学習者が急増しています。しかし、中国語の言語学的特徴と教養語学の少ない授業時間数に阻まれ、多くの大学で履修者の望むコミュニケーション能力習得の課題が十分に達成されていないのが実情です。本取組は、中国語習得に重要な声調波形表示機能付大型語彙音声DBを制作した大学の先駆的開発実績をベースに、基礎教育で短期間に、確実に、質の高い音声教育を行い、単語力を増強し、平易な表現で対話

できる基礎力活用型中国語人材の育成を目指すものです。汎用性の高いエンドユーザ（学生）能動型e-Learningシステムの開発と、人と社会に対する関心を育む独自の対面式正課授業との関係により、技能の習得と人格の涵養を図り、社会と学生のニーズに応える新時代の中国語教育を実践し、これにより21世紀の国際社会に有用な国際化新人材を育成し、教養語学教育の新たな可能性を切り開くことを試みます。

\*声調（単音節における強弱を含む高低アクセント）

## 人と社会に語りかけ、人と社会の声に耳を傾ける…

### 教育プラン“游”<sup>yōu</sup>

#### 技能と人格の涵養

汎用性の高いe-Learningシステムとオーラルインタビュー方式を組入れた独自の対面式正課授業との関係により、基礎力活用型中国語国際化人材に必要なコミュニケーション技能の習得と人格の涵養を目指します。

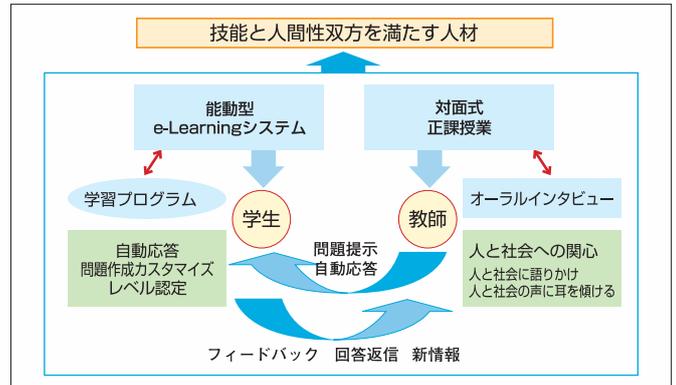
#### 1 学び手を主体とするe-Learningシステム

学習者の個別状況（意欲、関心、レベル）を重んじ、自主性、創造性を引き出すエンドユーザ能動型学習システムにより、学習者が自らの学習を創造し、学習情報を教える側に発信し、教える側とともに創造者となる教育を目指します。

#### 2 独自の対面式正課教育

反射神経と速度を要請する日常会話能力とは異なる対話教育を志向し、コミュニケーション力習得の為の語学的技能と人と社会に対する理解力、知的関心を養います。

基本構想



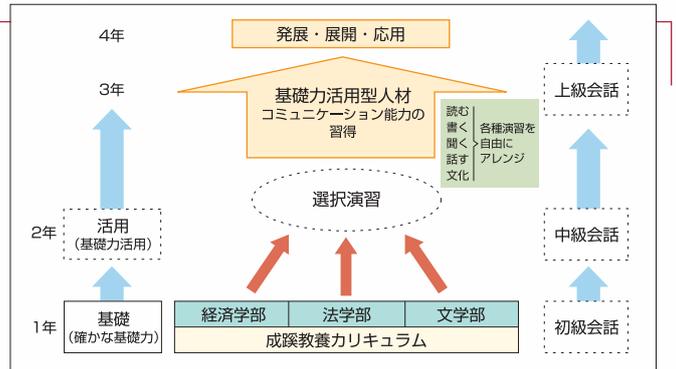
## 学び手が創る学習コース…

### “游”の実現体制<sup>yōu</sup>

#### 教育課程（e-Learningコース）

中国語は2010年度以降、選択科目となる為、卒業必修科目としてのコースは設定せず、自由度の高い選択式のコースとして実施されます。コースは、基礎教育と継続学習を対象とし、CALL機能を活用した個人指導と集合練習の連係による基礎教育を基盤に、活用、応用教育への展開を図ります。制度的な枠組みにとらわれず、学習者が自らの意欲、関心、目的に合わせて、選定、策定する学習プランは、学び手自身が創る新しいコース学習を誕生させます。

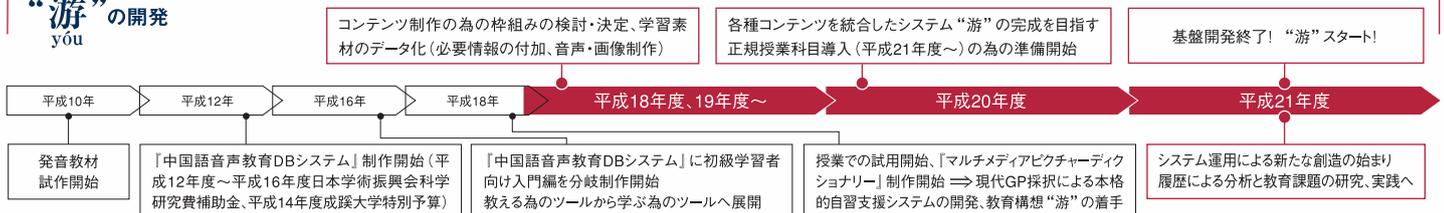
e-Learningコース構成図



※ — は基礎コア授業  
--- は自由選択授業

## 歩んできた道・歩む道…

### “游”の開発<sup>yōu</sup>



# 遊

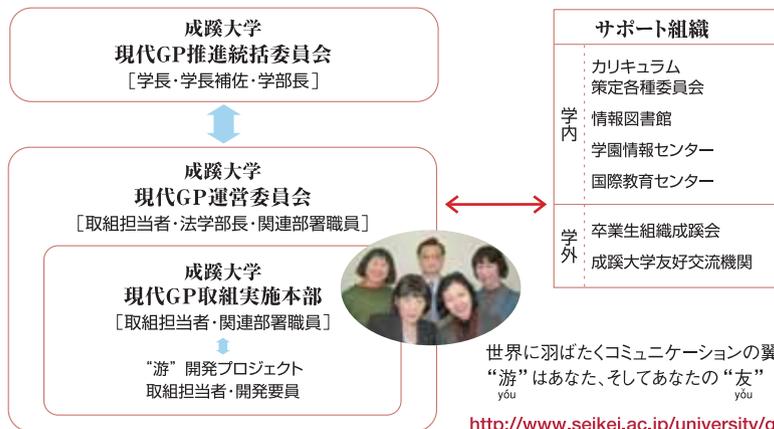
**現代GPとは…** 現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)は、各種審議会からの提言等、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマ設定を行い、各大学等から応募された取組の中から、特に優れた教育プロジェクト(取組)を選定し、財政支援を行うことで、高等教育の活性化が促進されることを目的とするものです。

現代GP、取組6 「ニーズに基づく人材育成を目指したe-Learning Programの開発」採択率、全体採択率

	国立	公立	私立	総計
取組6 採択率	5/25 (20.0%)	1/3 (33.3%)	5/30 (16.7%)	11/58 (19.0%)
全体採択率	32/151 (21.2%)	10/44 (22.7%)	47/247 (19.0%)	89/442 (20.1%)



## ■成蹊大学現代GP組織図



お問い合わせ

SEIKEI 成蹊大学

法学部 | 経済学部 | 文学部 | 理工学部

<http://www.seikei.ac.jp/university/>

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

TEL 0422-37-3531 (企画運営課)

